

守れ！国民のくらし・いのち・平和

11・3県民大集会に300人参加

国民大運動広島県実行委員会主催

七人がリリーススピーチで、「くらし・いのち守れ！」とアピール

十一月三日(祝日)、広島県庁前広場で、「守れ！国民のくらし・いのち・平和11・3県民大集会」が開催され、県労連加盟の労働組合や市民団体などから約三〇〇人が参加しました。「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動広島県実行委員会の主催で開催されました。

建交労からは、県本部やダンプ支部などから五人が参加。主催者あいさつで神戸泰広島県労連議長は、総選挙結果にもふれて「市民連合と四野党が合意した政策要求には私たちの要求や願いが含まれていた」と強調。引き続き、平和といのち・くらし、雇用を守る闘いをねばり強くすすめることを呼びかけました。

各分野からの訴えでは、「医療の充実を」

(医労連)「消費税増税とインボイス制度導入反対」(民商連)「学生支援活動」(民主青年同盟)「金権腐敗政治一掃を」(河井疑惑をただす会)など、コロナ化で厳しい医療現場や学生の現状などが訴えられるとともに、

「インボイス(適格請求書)制度は消費税の更なる増税の準備につながる」との告発が行われました。

集会では、「集会をステップに平和と民主主義、いのちと暮らし、雇用を守る闘いをさらに前進させよう」との集会アピールを採択、終了後は「最賃引き上げ」、「雇用安定」、「なくせ貧困」、「いのち守れ」などアピールし本通り商店街などデモ行進しました。

集会では、「集会をステップに平和と民主主義、いのちと暮らし、雇用を守る闘いをさらに前進させよう」との集会アピールを採択、終了後は「最賃引き上げ」、「雇用安定」、「なくせ貧困」、「いのち守れ」などアピールし本通り商店街などデモ行進しました。



11・3 県民大集会に参加したみなさん (11月3日県庁前広場・写真は県労連提供)

組合の再生かけて仲間づくり頑張ろう！

鉄道支部が定期総会開催

建交労広島鉄道支部(委員長 石井雅司)は十一月八日(木)の午後、組合事務所で、「第23回定期総会」を開催しました。コロナ禍のもと、JR西日本も厳しい状況にあり、働く労働者への経済的な打撃は深刻です。大会では、厳しい状況でも仲間の生活を守るためにも組合の再生が重要であり、そのためにも組合員拡大に奮闘することを確認しました。



総会参加の鉄道支部の皆さん (11月18日)



議会棟前で「金をもらった県議、市議は辞任を」とアピールする河井疑惑をただす会のみなさん (11月19日)

カネ受け取った県議は辞任せよ

「ただす会」が県議会前でアピール

2019年の参議院選挙での河井克行・案里議員夫妻の大規模買収事件の真相糾明をしてきた市民団体「河井疑惑をただす会」は十一月十九日(金)開会日となる広島県議会前で、アピール行動を行いました。行動には一五人が参加しました。安佐南区の県議補選をたたかった山根岩男氏(河井疑惑ただす会元事務局長)は「県議会に自浄作用、自浄能力がない」と批判し「今後も粘り強くあきらめず、真相糾明に取り組む」と呼びかけました。

今後の組合日程など

- 一・二七 建交労二〇二二年中央春闘討論集会(〜二十八日)
- 一・二七 ダンプ支部合同役員会
- 一・二九 広島県高齢期運動総会
- 一・二二 広島労職支部第6回定期大会
- 一・二三 三原支部の「月例会集」
- 一・二三 日本のうたごえ祭典 in ひろしま(〜五日まで)
- 一・二八 安民法制違憲訴訟の判決日(広島地裁)
- 一・二九 建交労広島県本部執行委員会
- 一・二〇 広島県春闘共闘結成総会(午後六時一五分・ロードビル)
- 一・一八 ダンプ支部福山定例会
- 一・二八 御用納め
- 一・二九 年末年始休み(〜一月四日まで)(二〇二二年)
- 一・二二 ダンプ支部合同役員会
- 一・二八 建交労中央執行委員会(〜三〇日)
- 一・二九 建交労中央委員会(〜三〇日)

一二月号は、今年最後の発行となりますので、早めの発行とします。

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、ファクスや、「メール」でお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。

ctg303.hiroshima@orange-plata.or.jp
f a x 〇八二一一三三五一二〇五二